

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び方法
満期保有目的の債券……償却原価法(定額法)によっています。
- (2) 固定資産の減価償却の方法
什器備品……定額法によっています。
- (3) 消費税等の会計処理
消費税の会計処理は、税込み方式によっています。

2. 基本財産の増減額及びその残高

基本財産の増減額及びその残高は、次のとおりです。 (単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産定期預金	2,411,747	0	0	2,411,747
投資有価証券	1,327,111,412	431,352	0	1,327,542,764
小 計	1,329,523,159	431,352	0	1,329,954,511
合 計	1,329,523,159	431,352	0	1,329,954,511

3. 基本財産の財源等の内訳

基本財産の財源等の内訳は、次のとおりです。 (単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
基本財産定期預金	2,411,747	(2,411,747)		
投資有価証券	1,327,542,764	(1,327,542,764)		
小 計	1,329,954,511	(1,329,954,511)		
合 計	1,329,954,511	(1,329,954,511)		

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりです。 (単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	115,500	115,500	0
合 計	115,500	115,500	0

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりです。

(単位:円)

科目	帳簿価額	時価	評価損益
第10回 利付国債(30年)	64,306,109	61,152,000	▲ 3,154,109
第109回 利付国債(20年)	199,486,666	202,300,000	2,813,334
第139回 利付国債(20年)	99,695,590	98,050,000	▲ 1,645,590
第143回 利付国債(20年)	194,285,858	189,774,000	▲ 4,511,858
第150回 利付国債(20年)	99,768,541	93,880,000	▲ 5,888,541
埼玉県第16回20年公募公債	80,000,000	71,768,000	▲ 8,232,000
神奈川県第27回20年公募公債(野村)	100,000,000	92,710,000	▲ 7,290,000
静岡県第24回20年公募公債	50,000,000	39,705,000	▲ 10,295,000
神奈川県第27回20年公募公債(日興)	100,000,000	92,710,000	▲ 7,290,000
第325回日本高速道路保有・債務返済機構債	100,000,000	78,850,000	▲ 21,150,000
イオンリート投資法人第5回投資法人債	40,000,000	38,268,000	▲ 1,732,000
第21回東京都住宅供給公社債	100,000,000	92,680,000	▲ 7,320,000
507回東北電力社債	100,000,000	73,370,000	▲ 26,630,000
合計	1,327,542,764	1,225,217,000	▲ 102,325,764

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりです。

(単位:円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息振替額	17,873,072
合計	17,873,072